

## 2010年度 牧羊者 第Ⅱ巻

# 中高科へのヒント 1~3月

(7/4 ~ 8/15 石田、8/22 ~ 9/26 朝川)

7/4

### ●話し合ってみよう

カリキュラム番号14

1. 初めの三つの種は、まかれた後、それぞれどうなりましたか。
2. 初めの三つの種と、最後の種の違いは何でしょうか。→ 最後の種だけは百倍の実を結んだ。
3. 種の落ちた4種類の土地は、何を表していると思いますか。→ 人の心の状態。
4. イエス様はなぜ群衆には、譬で話されたのでしょうか。→ 10節
5. イエス様は、なぜ、弟子たちには譬を用いないで話されたのですか。→ 神の国の奥義を知ることが許されているから。聞く耳があるから。

### ●考えてみよう

1. 道端は何を意味しますか。自分の言葉で答えてみましょう。
2. 岩の上は何を意味しますか。
3. いばらは何を意味しますか。
4. 良い地は何を意味しますか。
5. 良い地になるためには、どうしたらいいと思いますか。→ 聞く耳を持ってみ言葉を聞くこと。そして、み言葉を実際に行うこと。

### ●自分に当てはめよう

1. この四つのうち、あなたはどれに当たると思いますか。
2. どうしたら良い地になることができるでしょうか。
3. あなたは、自分が「聞く耳のある者」だと思いますか。

7/11

### ●話し合ってみよう

カリキュラム番号15

1. ある律法学者は、イエス様にどんなことを知りたいと思って近づきましたか。→ 永遠の生命を受ける方法。
2. イエス様の質問に対してこの律法学者が答えたことは、正解でしたか。→ 正解だった。
3. この律法学者は、隣人を愛することについて、その内容を理解していましたか。→ 理解していなかった。自分の隣人とはだれのことだか分らなかったから。

### ●考えてみよう

1. 祭司・レビ人と、サマリヤ人との違いは何ですか。
2. サマリヤ人は、どのような犠牲を払いましたか。
3. 強盗に襲われた人は、サマリヤ人に対してどのような気持ちをいだいたと思いますか。
4. この人が元気になったら、どのような行動をとると思いますか。

### ●自分に当てはめよう

1. 自分を愛するように隣人を愛するとは、具体的にはどのようなことですか。自分の生活に当てはめて考えてみましょう。
2. サマリヤ人のように、あなたに関わってくれた人はいますか。
3. あなたもサマリヤ人のように、だれかに関わろうと思いますか。
4. あなたの愛すべき隣人とは、だれですか。

7/18

●話し合ってみよう

カリキュラム番号16

1. 弟が、財産を放蕩<sup>ほうとう</sup>で使い果たしたことについて、どう思いますか。
2. 弟が、食べることに窮<sup>きう</sup>しはじめたことについて、どう思いますか。
3. この時の弟の気持ちを想像してみましょう。

4. 弟が飢えて死のうとしているとき、お父さんに謝ろうと決心したことをどう思いますか。

●考えてみよう

1. 弟を見つけたお父さんは、どんな行動をとっていますか。それについてどう思いますか。
2. お父さんは、弟息子に対してどういう思いをいだいていたでしょうか。
3. 謝った弟に対して、お父さんはどういう態度に出ましたか。弟は雇人にされましたか。それについてどう思いますか。
4. お父さんは「この息子が死んでいたのに生き返り…」と言っていますが、この言葉についてどう思いますか。
5. このお父さんの行動を、神様に当てはめると、何が見えてくるのでしょうか。

●自分に当てはめよう

1. 自分をこの弟に当てはめると、何が見えてくるのでしょうか。
2. 今、神様があなたに求めておられることは何でしょうか。
3. あなたは、「わたしは…罪を犯しました」(18節)と、神様に告白したことがありますか。

7/25

●話し合ってみよう

カリキュラム番号17

1. 神様が最初に言われた言葉は、何ですか。すると、どういうことが起きましたか。
2. 神様が「水と水とを分けよ」と言われると、どうなりましたか。
3. 神様は、どのようにして世界のものをお造りになりましたか。→ ご自分の言葉で。

4. 神様は、ご自分の造られたものを見て、どのように評価しておられますか。→ 良しとされた、はなはだ（非常に）良かった。

●考えてみよう

1. 神様が、最後に造られたものは何ですか。→ 人間。
2. 神様は、どのように人間を創造しましたか。→ 神のかたち、ご自分のかたちに。
3. 神様は、人間をどのように評価しておられますか。→ はなはだ良いもの。
4. 神様は、人間にどんな役割を与えておられますか。→ すべての生き物を治めよ、管理せよ。
5. 神様の言葉には、どのような力がありますか。

●自分に当てはめよう

1. 最初に造られた人間（アダムとエバ）は、欠陥のない人間であったことをどう思いますか。
2. あなたは、自分が神のかたちに造られていることを、どう思いますか。
3. あなたは、自分が神様からどのように見られていると思いますか。

8/1

●話し合ってみよう

カリキュラム番号18

1. この女の人は、イエス様をどういう方だと考えていますか。→ 預言者（19）。
2. それに対してイエス様は、ご自分をどういう者だと言っておられますか。→ キリストと呼ばれるメシヤ（25）。

3. この女の人は何を拝んでいると言われましたか。→ 自分の知らないもの（22）。

4. この女性は、まことの礼拝をしていたのでしょうか。→ していなかった。

●考えてみよう

1. 神様は、どのような礼拝をする人を求めておられるのでしょうか。→ まことの礼拝をする者たち（23）。
2. まことの礼拝とは、何を拝むことを言うのでしょうか。→ 霊とまことをもって父なる神を礼拝すること。
3. 霊とまことによる礼拝とは、具体的にどういうことでしょうか。→ （例）神様の臨在を感じる礼拝。真心からささげる礼拝。
4. 礼拝はどこですべきと言っておられるのでしょうか。→ どこでもできる（21）。

●自分に当てはめよう

1. 礼拝で心満たされる経験をしていますか。
2. あなたの礼拝は、形式的になっていませんか。
3. どうしたら、まことの礼拝をささげられるのでしょうか。

8/8

## ●話し合ってみよう

カリキュラム番号19

1. 神様はどういうお方ですか。→ 光であって、少しの暗いところもない（5）。
2. 私たちも光の中を歩くなら、どんな祝福があると言っていますか。→ 神様と交わって、罪がきよめられる（7）。
3. もし自分に罪がないと言うなら、どういうことになると言っていますか。→ 自分と神様を偽り者とすることになる（8、10）。
4. 自分の罪を告白するなら、神様は何をしてくださいますか。→ その罪をゆるし、すべての不義からわたしたちをきよめて下さる（9）。

## ●考えてみよう

1. やみの中を歩くとは、どういうことでしょうか（6）。→ 罪を犯し続けること。
2. 光の中を歩くとは、どういうことでしょうか（7）。→ 神の言葉に従うこと。
3. だれと「互いに交わりを持つ」のですか（7）。→ 父ならびに御子イエス・キリストとの交わり（3）。
4. やみの中を歩きながら、神様と交わることはできるでしょうか。

## ●自分に当てはめよう

1. あなたは今、やみの中を歩いているでしょうか。それとも光の中を歩いているでしょうか。
2. あなたは、自分は罪を犯したことがないと、言えるでしょうか。
3. イエス様の血は、あなたのどのような罪をきよめてくださるのでしょうか。

8/15

## ●話し合ってみよう

カリキュラム番号20

1. 愛はどこから出ると言っていますか。→ 7 節
2. 神の愛と、私たちの愛と、どちらが先だと言っていますか。→ 10 節
3. 神様は、愛をどのような形で表されましたか。→ 10 節
4. 神の愛は、クリスチャン同士の関係にどのような影響を与えますか。→ 11 節

## ●考えてみよう

1. 私たちが神様を愛さなければ、神様は私たちを愛してくださらないのでしょうか。
2. 神様が愛してくださることは、どのようにして知ることができますか。
3. だれかを愛そうとしたときに、必要なものは何でしょうか。→ 神の愛に満たされること。
4. クリスチャンが互いに愛し合う時、どんな素晴らしいことが起こるのでしょうか（12）。→ 本人も周りの人々も神様を見る（知る）ことができる。

## ●自分に当てはめよう

1. 神様の愛を獲得するために、頑張っているところはないでしょうか。
2. 神様から愛されていることを、どんなときに一番感じますか。
3. 神様から愛されていることを、人との関係の中で感じるがありますか。
4. 身近な人の中から一人を選んで、神様の愛をいただきながら愛することにチャレンジしてみましょう。

8/22

## ●話し合ってみよう

カリキュラム番号21

1. 人間の心の中には、悪いことをしてしまう思い（罪）があります。この思いは人間にいつから始まったか考えてみましょう。

## ●考えてみよう

1. 食べてはならないと言われた善悪を知る木の実を、なぜアダムとエバは食べたのでしょうか。→ ヘビの誘惑を受け、誘いに乗ってしまったため。
2. なぜ食べてはならないと、神は言われていたのでしょうか。→ それを食べると死ぬから。
3. アダムとエバが、食べてはならないと言われた木の実を食べたために、何が起こったのでしょうか。→ 自分たちが裸であることがわかった。
4. アダムとエバは、罪を犯して自分の裸を隠しました。何によって隠したのでしょうか。→ いちじくの葉。
5. 善悪を知る木の実を食べたアダムとエバは、神から隠れました。なぜ隠れたのでしょうか。→ 自分の罪を知られたくないと思った。神の罰を恐れたため。
6. 神は、アダムとエバに皮ごろもを着せてくださいました。この皮ごろもは何を意味するのでしょうか。→ イエス様の贖い（皮をとるためには、動物を殺して血を流す必要があるから）。
7. 15 節は、何を意味するのでしょうか。→ 罪を犯した人間のために、救い主が与えられる預言。

## ●自分に当てはめよう

1. あなたは、罪を犯し、それを隠していませんか。ごまかさずに、主に罪を告白し、赦しを頂きましょう。

8/29

●話し合ってみよう

カリキュラム番号22

1. ノアの箱舟の話聞いたことがありますか。
2. 洪水の様子をテレビ、あるいは実際に見たことはありますか。その時、どう思いましたか。

●考えてみよう

1. なぜノアにだけ箱舟に入るように、神は命じられたのでしょうか。→ 神様の前に正しい人であると認められていたから。
2. 箱舟に入った人々は、だれですか。→ ノアの家族。
3. 箱舟に動物をどのように入れましたか。→ 清い獣の中から雄と雌とを七つずつ、清くない獣の中から雄と雌とを二つずつ、空の鳥の中から雄と雌を七つずつ。
4. 雨が降った期間はどのくらいですか。→ 40日間
5. 箱舟の戸はどのように閉ざされましたか。→ 神様によって箱舟のうしろの戸が閉ざされた。
6. 神が洪水を起こされた理由は何ですか。→ 世が神様の前に乱れて、暴虐が満ちていたので裁きを下すため。
7. 箱舟で助かることは、今日では何をあらわしていますか。→ イエス様の十字架によって、罪の刑罰から救われること。

●自分に当てはめよう

1. 今の時代は、ノアの時代と違うと思いますか。同じだと思いますか。
2. あなたは、イエス様という救いの箱舟に入っていますか。

9/5

●話し合ってみよう

カリキュラム番号23

1. あなたはだれかからの約束を受けたことがありますか。その約束は守られましたか。
2. 約束がなかなか果されない時、あなたは どう思いますか。

●考えてみよう

1. アブラムをハランから召されたとき、神がアブラムに約束されたことは何でしたか。→ 大いなる国民とするということ。
2. アブラムは恐れと不安がありました。それはなぜでしょう。→ 14章の勝利の後、霊的、肉体的に極度の疲れがあったため。第二に、多くのしもべや財産を受け継ぐ自分の子どもが与えられていなかったから。
3. 主はアブラムに恐れてはならないと言われました。その理由は何でしょうか。→ 主が守られるから。
4. 主は不信仰なアブラムをどこに連れていかれましたか。→ 外へ。
5. 神はアブラムに天の星を見るように言われました。そのときアブラムは何がわかりましたか。→ 人間の無力さと能力の限界。神の偉大さ。
7. アブラムが神を信じるのができたきっかけは何ですか。→ 自分から目を離して、ただ神を見上げたとき。

●自分に当てはめよう

1. 神の約束を信じられないとき、アブラムが神を見上げたように、創造者を見上げましょう。

9/12

●話し合ってみよう

カリキュラム番号24

1. あなたは、友だちとけんかをしてしまって、一人ぼっちだと思ったことはありませんか。

●考えてみよう

1. ヤコブはベエルシバを立ちました。なぜこの地を離れることになったのでしょうか。→ 父イサクと兄エサウをだましたため。
2. ヤコブは、なぜハランの地に向ったのでしょうか。→ 兄のエサウから逃れるため。お嫁さんを探すため。
3. 旅の途中、ヤコブは野宿しました。このように休むことは、ヤコブにとってどんな気持ちがしたと思いますか。→ エサウの追っ手がくるかもしれないという恐れ、これから先のことを考えると不安もあっただろう。
4. ヤコブは、ここで不思議な夢を見ました。どんな夢でしたか。→ 一つのはしがが地の上に立っていて、その頂が天に達し、神の使いたちが上り下りしているところ。
5. ヤコブは「まことに主がこの所におられるのに、わたしは知らなかった」と言いました。この言葉にどんな思いがあるでしょう。→ これまでは、神のことを聞いていても個人的に神を知らなかったが、神の声を聞き、神の臨在を覚え、個人的信仰へと導かれたという思い。

●自分に当てはめよう

1. あなたは神の臨在を覚え、他の人の信仰ではなく個人的な信仰へと導かれていますか。

9/19

●話し合ってみよう

カリキュラム番号25

1. ヨセフは兄弟たちにねたまれていました。あなたがヨセフの兄弟ならヨセフをどう思いますか。
2. ヨセフは兄弟たちをどのように思っていたでしょう。→ 兄弟たちの罪を赦そうと思っていた。

●考えてみよう

1. 自分を制しきれなくなったヨセフは、どうしましたか。→ 声をあげてなき、自分がヨセフであることを兄弟たちに明かした。
2. なぜヨセフは、その時まで自分を証ししなかったのでしょうか。→ 兄弟たちに罪の自覚を持ってほしかったから。
3. 兄弟たちは、ヨセフの証を聞いてどう思ったでしょう。→ 驚き恐れた。
4. ヨセフは、エジプトに来たのはどういう理由によると言っていますか。→ 神は命を救うために、あなたがたより先にわたしをつかわされた。
5. 実際、ヨセフがエジプトに来た理由は何ですか。→ 奴隸として売られて。
6. ヨセフはエジプトで、どのような立場になっていましたか。→ つかさ（統治者、治める者）。
7. ヨセフは、兄弟たちに、父親のヤコブに何を伝えるように言いましたか。→ 「ためらわずにわたしの所へ下ってください」

●自分に当てはめよう

1. ヨセフは苦難の中で、神の導きを信じていました。あなたは神の導きを信じていますか。

9/26

●話し合ってみよう

カリキュラム番号26

1. ニコデモという人は、どのような人でしたか。→ パリサイ人、ユダヤ人の指導者、老年の人。
2. ニコデモはなぜ、夜イエス様のもとに来たのでしょうか。→ 昼は、イエス様の回りに多くの人がいって話がしにくいから。自分の立場上、他の人に知られなかったから。
3. ニコデモが、イエス様のもとに来た理由は何ですか。→ 新しく生まれ変わりたい。神の国に入れる確信を得たいというもの。

●考えてみよう

1. イエス様は、神の国に入るためにどうしなければならないと言われましたか。→ 新しく生まれる。
2. ニコデモは、新しく生まれることをどのようにとらえましたか。→ 母の胎からもういちど生まれること。
3. 水と霊とから生まれるとは、どういうことですか。→ イエス様を救い主と告白して、洗礼を受けること。
4. イエス様は、青銅のへびのことを話されました。このことと救いは、どのようなつながりがあるのでしょうか。→ 十字架

●自分に当てはめよう

1. 私たちが新しく生まれるために必要なことは、何でしょうか。→ イエス様が、私の罪のために十字架にかかれたことを信じること。
2. あなたは、新生の確信がありますか。